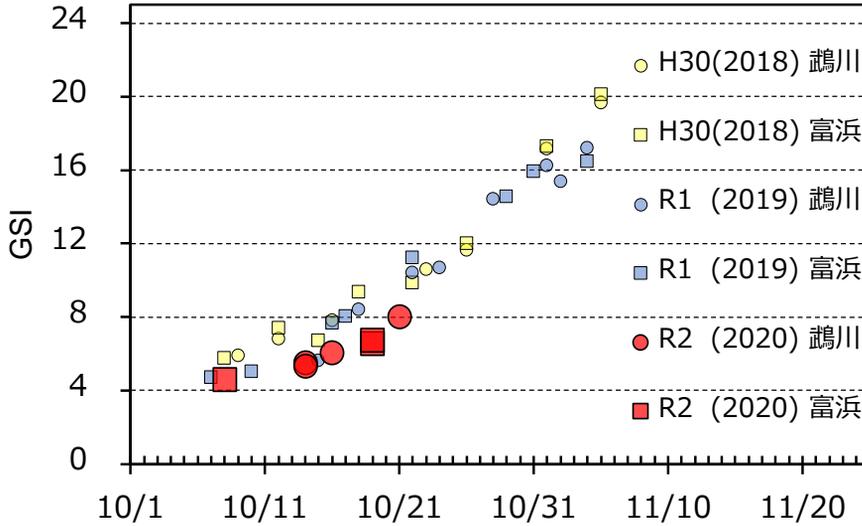


## ① 成熟の進行 (10/21現在)



10月21日までのメスのGSI (卵巣重量÷体重×100) の上昇は過去2年と比較すると低い値で推移しています。

図1 メスの生殖腺重量指数 (GSI) の変化

## ② 体長組成

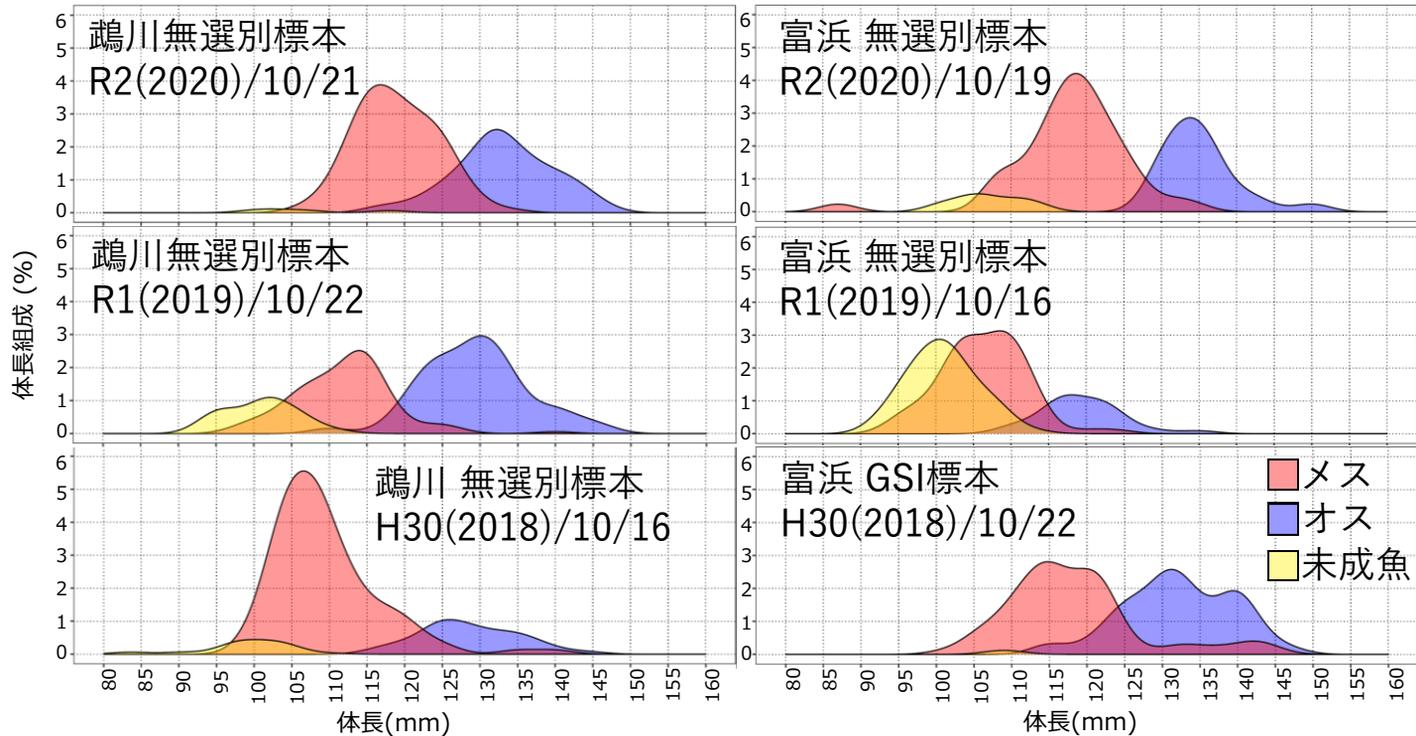


図2 シシャモ漁獲物の体長組成

10月19・21日の体長組成は過去2年に比べて雌雄ともに大型です。メスは115~120mm、オスは130~135mmに中心サイズが見られます。また、未成魚は少ない傾向がみられます。

### ③ ししゃもこぎ網漁獲状況 (10/19・10/21現在)

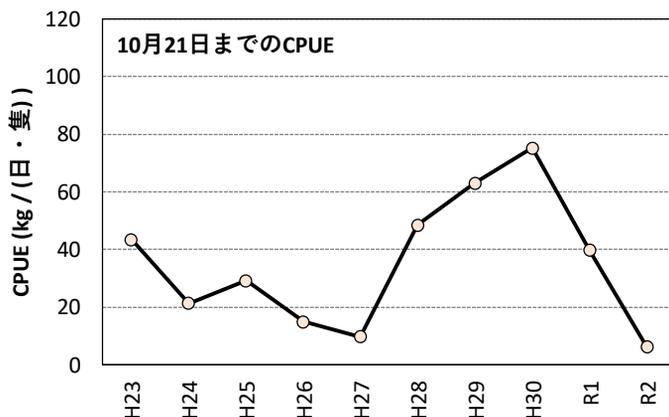
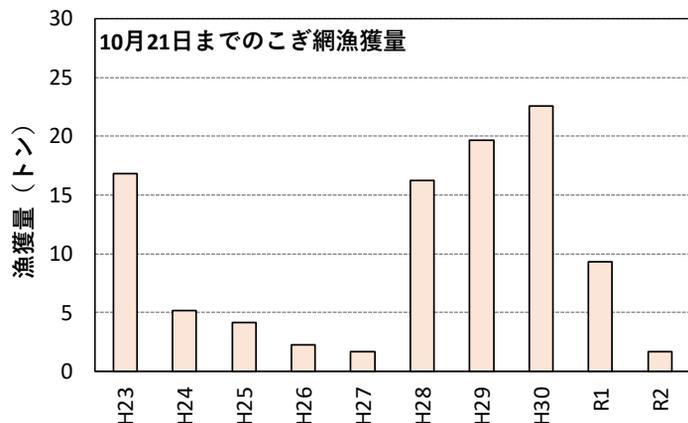


図3 胆振管内ししゃもこぎ網漁業漁獲量とCPUE (1日1隻あたりの漁獲量)

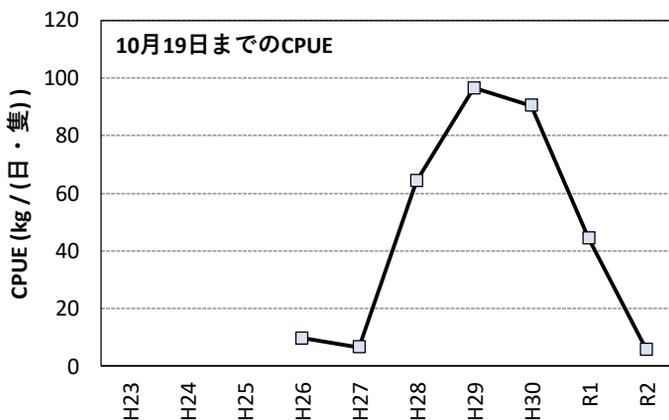
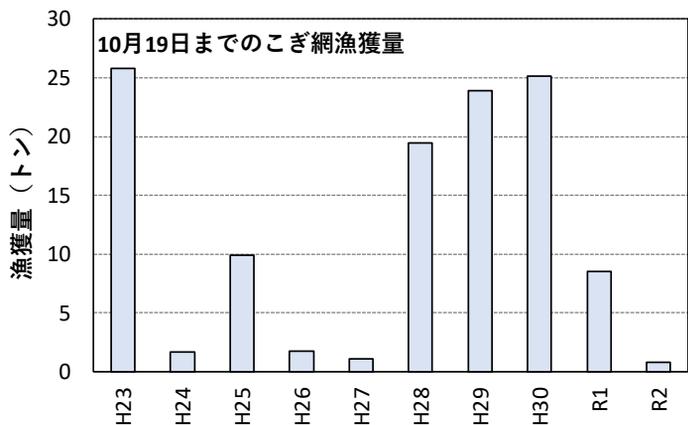


図4 日高管内ししゃもこぎ網漁業漁獲量とCPUE (1日1隻あたりの漁獲量)

現在までのししゃもこぎ網漁獲量は、平成23年（2011）以降、過去最低となっています。同じくCPUE（1日1隻あたりの漁獲量）も過去最低となっています。

今年度も11月はじめに遡上予測日を発表する予定です。